

労働者の使い捨ては許さない!

クビを切られた非正規労働者 大椿ゆうこを国政へ

愛と連帯

Love & Solidarity

大椿ゆうこの活動レポート

2019.10.1

vol.1

社会新報

2019年政選挙号外
1951年12月7日第3種郵便物認可
発行所
社会民主党全国連合機関紙
宣伝局 週刊(休週日発行)
〒110-0043 東京都中央区
3-18-17マル本館本ビル5F
電話代案 03(3553)3787
fax 00140-1-3203
●定価185円 ●1ヵ月720円
●送料168円



選挙結果
大椿ゆうこ個人票
15,445票
社会民主党比例得票数
1,046,011票
新議席1

選挙を応援してくださった方々のご意見

服部良一さん(社民党大阪府連代表・元衆議院議員)

大椿さんから「やりきった!」と言われたときはほん
とに嬉しかった。当選させることは出来なかったし、決
して満足のいく結果でもなかった。選挙戦の反省点も
あるし、本人も決して納得していないだろうことも感
じる中で、やはり「やりきった」という言葉は重たい。
回りの友人達もよく頑張ってくれた。
デザイン、キャッチ、ネット、街宣などなど、社民党の過去の文化と若い新しい
文化が交錯する選挙だった。きっと次に何か生まれる事を期待したい。
社民党は全力で大椿さんを支えて行きます、政治家大椿の誕生に向けて。



栗本敦子さん(フリーランス)

「わたしの一票が役に立ったんだね」選挙後にあった知人に言われた。
「くりちゃんも応援してた人は残念やったけど、社民党は2%こえたやん」と
得票数をみて、「やっぱり、結局は組織なのか」と、正直思った。でも、組織だけ
じゃ2%はこえなかった。大椿ゆうこの15,445票は、これまでと違う層
からの得票だったはず。そして、投票率の低さが2%越えを支えたかと思うと
複雑。今回の選挙で、得たものもある、と安易には言いたくない。「希望とは、
絶望を分かち合うこと」という言葉がある。危機感を、悔しさを分かち合う
ことを希望につなげよう。わたしは、どれくらい変わっただろうか。

i-kuppieさん(友人)

#社民党の本気 ツバキさんの選挙中、Twitterでこんなハッシュタグ
を使って彼女の言葉を拡散した。大椿ゆうこを候補者として擁立した#社民
党の本気を、私は支持した。でも #社民党の本気は大椿ゆうこを擁立した
ところで満足してしまっただけではないか。選挙中、ツバキさんの言葉に心を震
わせながら、同時にモヤモヤする気持ちも抱いた。
翻って私自身も、「前に立つ役は引き受けた、みんなで勝ちに行こう」と訴え
たツバキさんを一人にしなかっただろうか。
次は誰と共に闘うことになるのかはわからないけれど、いつでも本気を出せ
る瞬間力を養うために、私たちは爪を研ぎ続けなければ。

これからの事

今後については検討中です。選挙は本
当にしんどかったけれど、終わってみて
「二度と選挙なんか出たくない」とは
感じていません。しかし、再度挑戦する
としても、維新の風が大きく吹く、大阪、
近畿で議席を勝ち取っていくためには、
様々な知恵と工夫、相当な調整が必要だ
と考えています。引き続き労働運動に携
わりながら、働く仲間とともに、労働者
のための一議席を国会の中にどう生み
出すか、今回のことをきっかけにそんな議
論を進めていきたいと思います。

大椿ゆうこの近況

全国を飛び回る参議院比例代表選挙、
しかも選挙期間は17日間という長丁場。
そのあまりの破壊力に、体調、精神力、生活
を立て直すまでには約
一カ月を要しました。
最近、ようやく体調が
戻ってきたところ。
9月から約二カ月半、
つれあいの故郷・パルセ
ロナに滞在し、スペイン
語を勉強しつつ、独立
運動が巻き起こってい
る現地の運動に触れ
てきます。



これからも、大椿ゆうこを
応援してください!

寄付でのご支援

近畿労働金庫 梅田支店 普通 9260102

ゆうちょ銀行 振替口座 00990-1-323842

大椿ゆうこを推す会

大椿ゆうこから愛をこめて

候補者として初めて挑戦した参議院選挙が終わり、
あつという間に2カ月が経とうとしています。
全国のみなさんから多大なご支援をいただきましたが、
結果は落選となりました。ご期待にお答えすることが出
来ず、誠に申し訳ございませんでした。
全国にお住まいの15,445人の方々が、投票用紙に
「大椿ゆうこ」と個人名を書いて投票して下さったこと
に感謝するとともに、崖っぷちに立たされた社民党が
政党要件を維持できたことは、みなさんのご支援のおか
げに他なりません。政党要件は維持できたものの、党の若
返りや、若い有権者に響く明確な変革を打ち出すには至
らず、次に向けた大きな課題が残されたかと捉えています。

「クビを切られた非正規・ロスジェネ」という当事者性を
全面的に打ち出し、経団連、首相官邸前、パソナ、東電、ト
ヨタ、私が雇い止め解雇された関西学院大学など、労働運
動の社前抗議行動さながらの街宣スタイルは注目された
ものの、票の伸びにつながるまでには至りませんでした。

選挙が終わってからずっと、「私は、政治から見捨てられ
てきた非正規労働者や同世代の人たち、小さくとも地道
に活動を続けて来た労働組合の仲間たちに届くような、
そして彼・彼女らが自ら奮い立つような、そんな選挙活動
が本当に出来たのだろうか」と考え続けています。また、整
理はついていません。しかし、この問いに、これからも向き
合いつけていく気持ちに変わりはありません。

しかし、大椿選挙に関わって下さったボランティアの
方々から、口々に「選挙楽しかったー!」「こんなに楽しか
った選挙初めて!」と言う言葉をいただきました。参加し
て下さった方々が、「楽しい!」と思える選挙が出来た
ことは、次につながる一歩をみなさんとともに踏み出せた
のだと受け止めています。

大椿ゆうこを応援してくださった全てのみなさんに、
感謝します。

Facebook
アカウント:
@OhtsubakiYuko888

Instagram
アカウント:
@ohtsubaki.jp

Twitter
アカウント:
@ohtsubakiyuko

公式HP
アドレス:
ohtsubaki.jp

連絡先 大椿ゆうこを推す会
〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋3-9-27 社民党府連合内
TEL:06-6351-7074 FAX:06-6351-4355 mail:ohtsubaki.sdp@gmail.com

全国のみなさん 応援ありがとうございました!

ここからスタート!

何度も街宣を行ったHEP FIVE前。大橋ゆうこのよく通る声が梅田の街に響き、若者たちが振り返り、耳を傾けている様子がよく見られました。



街に立ち人々の声を聴く

「こんな少ない年金でどうやって暮らせて言うんや」「僕もロスジェネで今失業中なんです」街宣を聞いてくれた人々からたくさん声を聴きました。



女性候補者勢ぞろい!

勢いのある女性候補者4人がそろって、有楽町マリオン前で街宣!



大阪府警前で吠える!

選挙戦最終日、連帯ユニオン関西生コン支部への不当弾圧に抗議し、毎週土曜日に行われている大阪府警前抗議集会でスピーチ。大橋ゆうこが他党の候補者なら、この街宣は絶対に許可が下りなかったでしょう。



クビを切られた元職場・関学で街宣

解雇された関西学院大学での街宣。昼休み中の学生に「選挙に行こう」と呼びかけました。驚いた職員が次々と見に来ましたが、解雇翌日の就労闘争の時のように大量の警察を呼ばれることはありませんでした。



全国に散在する2100万人以上の非正規労働者よ立ち上げれ!

政見放送では、水平社宣言へのオマージュを込め、この言葉を伝えました。この一言を伝えたくて、立候補を決めたと言ってもいい。



第25回参議院議員通常選挙 政見・経歴放送実施本部



浴衣で七夕街宣

7月7日七夕の日、みんなで浴衣を着て、京都・大阪・神戸で街宣。櫛柄の浴衣を着て、まるで新人演歌歌手の地方営業さながら。



非正規労働拡大の総本山・パナ前街宣

街宣先をTwitterで募った結果、大手人材派遣会社パナに決定。集まった人にスピーチをしてもらう参加型の街宣を実施。今回の選挙戦を代表する街宣のひとつ。



「吐き出せ、吐き出せ 内部留保」@経団連前

企業の内部留保、今や463兆円! 大企業が名を連ねる経団連前で、「その内部留保、まずは労働者に還元しろ!」と訴えました。労働組合の仲間から力強いアピールも。



福島みずほ副党首と

福島みずほ副党首には、何度も応援に入っていました。心より感謝を!



立候補を決めてから半年間、北は北海道・釧路、南は鹿児島まで、全国を周り、みなさんから多大なる応援をいただきました!